

新型コロナウイルス関連肺炎に関する 基礎知識について

1 新型コロナウイルスについて

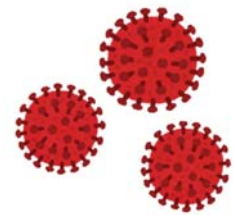
中華人民共和国湖北省武漢市において、令和元年12月以降、新型コロナウイルス関連肺炎の発生が報告され、中国を中心に、世界各国からも発生が報告されています。

中国国内では、人から人への感染は認められるものの、国内では、人から人への持続的感染は認められていません。

感染した場合の主な症状は、通常の風邪と同様、発熱、咳・くしゃみなどの呼吸器症状があり、重症化すると肺炎を引き起こします。

潜伏期間は現在のところ不明ですが、他のコロナウイルスの状況などから、最大14日間程度と考えられています。

コロナウイルスは、小さな球形をしており、その表面には突起があります。その形が、王冠“crown”に似ていることから、ギリシャ語で王冠を意味する“コロナ（corona）”という名前がつけられています。



2 対策のポイントについて

流水と石けんを使ってこまめに手を洗いましょう。

特に外出した後や咳をした後に口や鼻、目等を触る前には手洗いを行いましょう。

咳をする場合には、マスクの着用や、鼻をティッシュで覆う等の咳エチケットを行い、周りの人への感染を予防しましょう。



3 流行地（武漢市等）から帰国・入国後に症状が出現した場合には

流行地（武漢市等）から帰国・入国後に発熱や咳、くしゃみなどの呼吸器症状がある場合には、マスクを着用し、事前に医療機関に連絡した上で、医療機関を受診してください。

受診の際は、流行地（武漢市等）への滞在歴があることをお伝えください。



Q1 新型コロナウイルスは人から人にうつりますか？

- ・ 中国国内では、人から人への感染は認められるものの、人から人への感染の程度は明らかではありません。
- ・ 現時点では、感染した人の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込んで感染する「飛沫感染」や、感染した人が咳やくしゃみをして手等にウイルスが付いた状態で触ったドアノブや電車等のつり革から、そのドアノブ等を触った後に、手洗いをせずに口や鼻、目等を触って感染する「接触感染」の2つの感染方法が考えられています。
- ・ 過剰に心配することなく、風邪やインフルエンザと同様に、まずは咳エチケットや手洗い等の感染症対策を行うことが重要です。

Q2 予防法はありますか？

- ・ 一般的な衛生対策として、咳エチケットや手洗いなどを行っていただくようお願いします。

Q3 体調が悪くなったら、どこの医療機関に行ったらいいですか？

- ・ まずは、かかりつけ医にご相談ください。

Q4 国外からの新型コロナウイルスの侵入を防ぐため何をしていますか？

- ・ 検疫所で、入国者及び帰国者に対するサーモグラフィー等による健康状態の確認に加えて、中国からの全ての航空便、客船において、入国時に健康カードの配布や体調不良の場合、解熱剤と咳止めを服薬している場合に検疫官に自己申告してもらうよう、呼びかけを行っています。

【問い合わせ先】県内の保健福祉事務所 感染症対策担当係一覧

名 称（管轄市町）	電話番号
佐賀中部保健福祉事務所 （佐賀市・多久市・小城市・神埼市・吉野ヶ里町）	電話（0952）30 - 3622
鳥栖保健福祉事務所 （鳥栖市・基山町・上峰町・みやき町）	電話（0942）83 - 2161
唐津保健福祉事務所 （唐津市・玄海町）	電話（0955）73 - 4186
伊万里保健福祉事務所 （伊万里市・有田町）	電話（0955）23 - 2101
杵藤保健福祉事務所 （武雄市・鹿島市・嬉野市・大町町・江北町・白石町・太良町）	電話（0954）22 - 2104